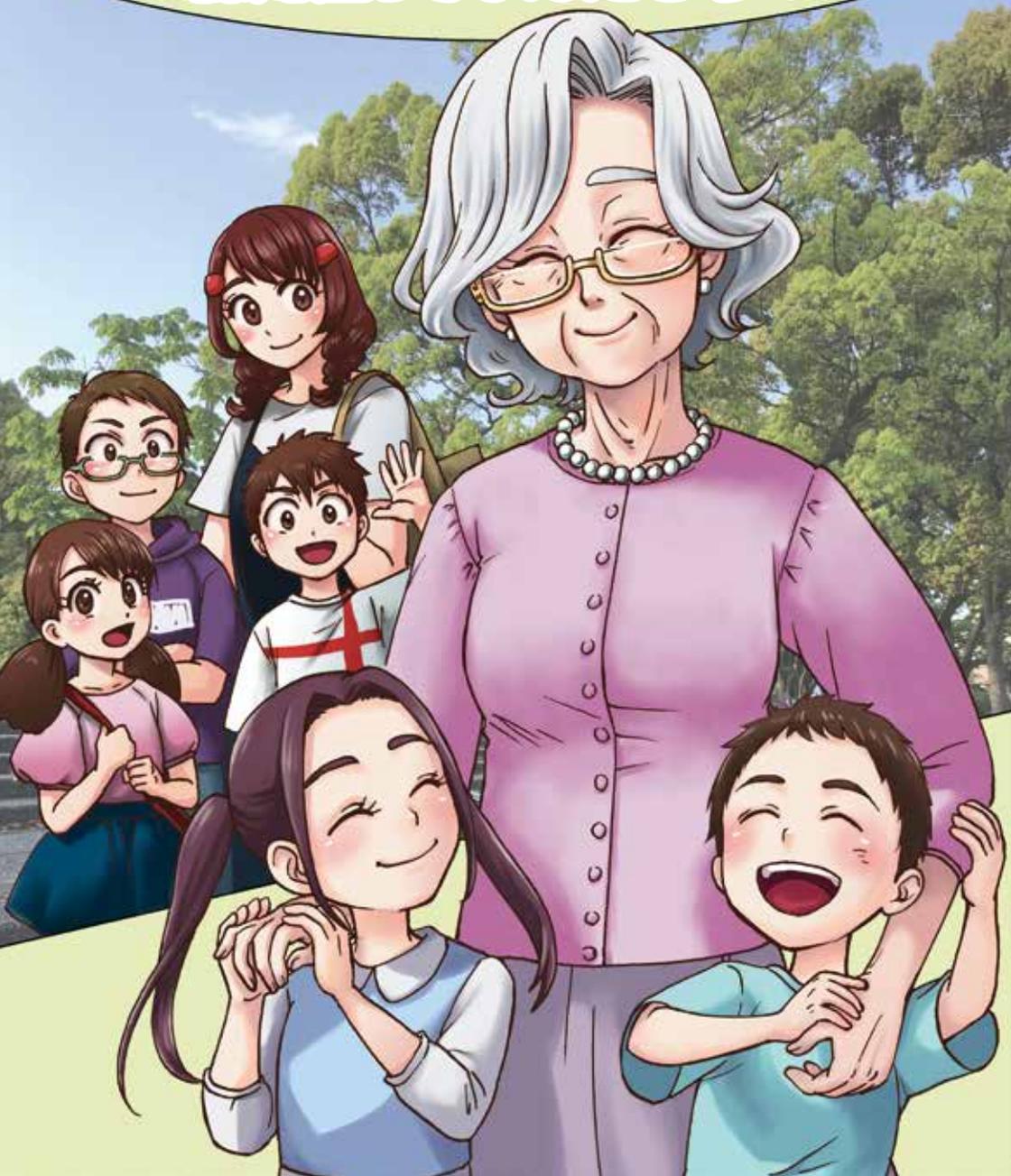


わたしたちにできること

にんちしょう

認知症ってなんだろう？





きやああ!
はなして!



でも靴が
脱げちゃっ
てるし...

大きな声
出さないで!

あわわ:
ごめんなさい
驚かすつもりじゃ
なかったんだよ!



こんにちは
おばあちゃん



いやあー!

道の
真ん中だよ!
あぶないよ!



みやまえ
宮前ナオキ

あ!
見て!

本当だ!
誰のだろう...



あれ?靴が
落ちてるよ?



おばあちゃん
靴が
脱げちゃって
ますよ?



あれじゃあ
足の裏が
痛いよ!

はやく
教えてあげよう

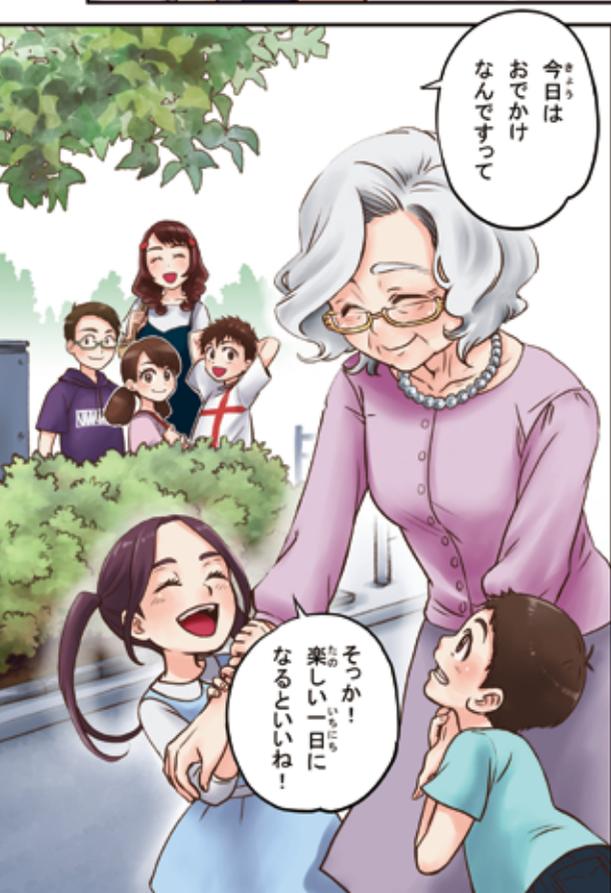


ねえ
まって!



あのおばあちゃん
片方の靴
脱げたまま
歩いている...

どうしたん
だろう??



にんちしよう ひと せつ かに 認知症の人との接し方

にんちしよう ひと せつ かんが
認知症の人にとどのように接すればいいか考えてみよう！

にんちしよう しっぱい つづ
認知症になり失敗が続いてしまう



だいじょうぶ
「大丈夫だよ」
わ 分かってあげる

しっぱい
「また失敗！！」
おこ 怒る



しょうじょう よ
症状が良くなり
にんちしよう すず
ゆるやかに認知症が進む



げん き
ますます元気がなくなる

しょうじょう わる
症状が悪くなり
きゅうそく にんちしよう すず
急速に認知症が進む

にんちしよう ひと し ぶん かん だれ なや かな
認知症の人は自分がおかしくなっていると感じて、誰よりも悩み、悲しんでいます。

ひと にんちしよう ひと ふ あん き も かん たす たいせつ
まわりの人が認知症の人の不安な気持ちを感じとって助けてあげることが大切です。

参考：『認知症サポーター—小学生養成講座副読本』（全国キャラバン・メイト連絡協議会）

ち い き さ さ あ ち い き ほう か つ
地域のつながり・支え合いのしくみ = 地域包括ケアシステム

とし す な ち い き あんしん く つづ しく
「年をとっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる仕組みをつくること」

にんちしよう
認知症になっても、やさしく言葉をかけたり、
て 手をかしてくれる人が町じゅうにいれば、
あんしん 安心して暮らし続けることができるよ。



ほかのマンガもあるからぜひ見てね！

